

海外ウラン探鉱支援事業

平成27年度予算額 **8.0億円 (8.0億円)**

事業の内容

事業目的・概要

- 中国、インド等の原子力拡大計画により、ウラン需給逼迫の可能性が高まる中で、ウランの全量を海外から輸入している我が国にとって、ウラン調達を我が国が保有する自主開発権益からのものに置き換えていくことが重要な課題です。
- そのため、独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構がリスクの高い海外ウラン鉱山開発事業に自ら参画し、また、民間事業者の海外ウラン探鉱事業に対する支援を行うことで、ウラン資源の安定確保を図ります。

成果目標

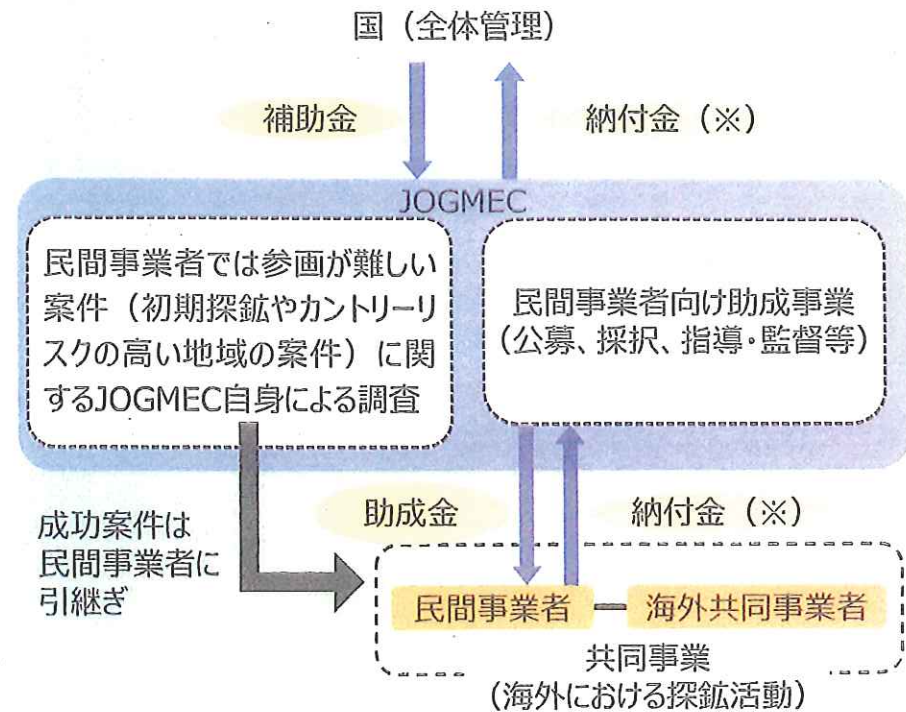
- 本事業は、我が国が保有するウランの自主開発比率の向上を目指します。

(参考) 平成25年度のウランの自主開発比率 20%

条件 (対象者、対象行為、補助率等)



事業イメージ



※補助事業のため行ったボーリングにより鉱床が発見され、受益者があるときは、その利益を受ける限度において補助金の全部又は一部に相当する金額を受益者から徴収し、国に納付する。

海外ウラン探鉱支援事業に関する助成事業実施者等について

助成事業実施者	期間	実績額 (億円)	概要
住友商事/米国住商	平成19年度～ 平成20年度	1. 2	米国においてウラン探鉱事業を実施
伊藤忠商事	平成19年度～ 平成21年度	0. 5	ウズベキスタンにおいてウラン探鉱事業を実施
Idemitsu C.R. /TEPCO R.	平成19年度～ 平成24年度	0. 5	カナダにおいてウラン探鉱事業を実施
JCU (Canada) Exploration Co	平成19年度～	13. 5	カナダにおいてウラン探鉱事業を実施
日豪ウラン/JAURD International	平成20年度～ 平成23年度	1. 6	豪州においてウラン探鉱事業を実施
Mitsui & Co. Uranium Australia	平成22年度～ 平成23年度	0. 4	豪州においてウラン探鉱事業を実施
三菱商事	平成22年度～	5. 1	モンゴルにおいてウラン探鉱事業を実施
Mitsubishi Development Pty.	平成24年度～	4. 4	豪州においてウラン探鉱事業を実施